

平仮名は、主に日本で使われる文字です。音節文字という分類がなされます。基本的に、1文字が日本語の1音節(1拍)に対応します。

## JIS X 0208 における平仮名

通常の日本語表記に用いる平仮名が4区に入っています。特殊音に用いられる小書きの「あいうえお」もあります。

## JIS X 0213 における平仮名

JIS X 0208 のものに加えて、以下の平仮名が追加されています。

- ・鼻濁音表記用の半濁点付きの「かきくけこ」 - 鼻濁音の項を参照。
- ・JIS X 0208 の片仮名の並びの末尾に置かれていた「ヴ」「カ」「ケ」に対応する平仮名 - これらは言語表記に用いられるものでないが、当時 JIS 化された文字入力の規格(現在は廃止)との都合上設けられた。

また、平仮名の「より」の合字が2区25点に追加されました。これは歴史的に使用されたもので、現代でも新聞広告に用例があったそうです。

## 関連項目

- ・ 片仮名
- ・ 漢字集合1面 - JIS X 0213 の平仮名は全てこの面に入っています